

次期総合振興計画の全体構成（目次）（案）について



次期総合振興計画の構成の考え方の整理

魅力

都市づくりの基本理念

「私たちがつくり、共に生きるまち」
誰もが住んで良かった、住み続けたいと思える都市の実現
市民と行政の協働 人と自然の尊重 未来への希望と責任

これまでの都市づくり（目指してきた将来都市像）

見沼の緑と荒川の水に象徴される
環境共生都市

若い力の育つゆとりある
生活文化都市

多彩な都市活動が展開される
東日本の交流拠点都市



これまでの都市づくりで育まれた魅力

環境 4つの強み
健康・スポーツ 教育

2つの優位性
交通の要衝 災害に強い

課題

社会経済情勢の変化・市民の課題意識

人口減少・少子高齢化の進行（特に本市では今後他都市と比較して高齢化が急速に進行する見通し）、経済のグローバル化、技術革新の進展、地球環境問題の深刻化、社会の多様化、コミュニティ力の低下、公共施設の老朽化や社会保障関連経費等の増大



これまでの都市づくりで育まれた魅力を生かし、課題に対応していくための、これからの都市づくり

都市づくりの基本理念

市民と行政の協働 人と自然の尊重 未来への希望と責任

将来都市像（計画の目標）

上質な生活都市

東日本の中核都市

将来都市像実現のために必要な
都市づくりの分野・重点戦略

重点戦略

重点戦略1
4つの強みを生かし、
「幸せ」を実感できる戦略

重点戦略2
2つの優位性を生かし、
市民や企業から選ばれ、成長・発展する戦略

重点戦略3 未来に引き継ぐための持続可能なまちづくりの戦略

都市づくりの分野

コミュニティ・人権・多文化共生

環境

健康・スポーツ

教育

都市インフラ

防災・消防

生活安全

福祉

子育て

文化

経済・産業

将来都市像実現のために必要な
質の高い（効果的・効率的）都市経営の実現

市民協働・公民連携

高品質経営市役所

将来都市構造の基本的な考え方及び地域別のまちづくり